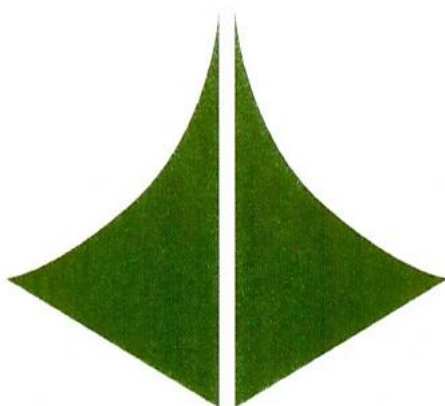


北海道高等学校文化連盟

70周年記念

第60回 全道高等学校美術展・研究大会

実施要項



- 会 期 令和8年10月8日（木）～9日（金）
会 場 KKSコンベンションセンター（釧路市観光国際交流センター）
釧路市立美術館
北海道釧路芸術館
主 催 北海道高等学校文化連盟
後 援 北海道教育委員会
釧路市
釧路市教育委員会
主 管 北海道高等学校文化連盟美術専門部
北海道高等学校文化連盟釧路支部
協 力 釧路市立美術館 北海道立釧路芸術館
- 当番校 北海道釧路北陽高等学校
協力校 北海道高等文化連盟美術専門部釧路支部加盟校

3 大会日程

大会期日 令和8年10月8日（木）～ 9日（金）

10月7日（水） 搬入・第2回専門委員会

10月8日（木） 開会式・作品鑑賞・研修

10月9日（金） 作品鑑賞・表彰式・閉会式・搬出

（1）前日（10月7日・水） KKSコンベンションセンター（釧路市観光国際交流センター）

9:00 11:00 15:00 17:00

会場設営 準備作業	作品搬入・作品展示 ※平面作品搬入は午前11時まで。11時展示作業開始。 ※立体作品搬入・展示は11:00～14:30	
		15:00 専門委員会・作品審査
		15:00 開会式リハーサル

（2）第1日目（10月8日・木） KKSコンベンションセンター（釧路市観光国際交流センター）・
幣舞橋・釧路川河口沿岸・釧路市立美術館、北海道立釧路芸術館

9:00 9:45 10:45 15:00 16:00 18:00

受付	開会式	研修 A 実技研修「釧路にきたよ！釧路の風景に添える分身 キャラクターをつくろう！」 B 鑑賞研修 釧路市立美術館、北海道立釧路芸術館展示鑑賞 幣舞橋・釧路川河口沿岸 研修 A の作品撮影	閉会式 リハーサル	
			※作品鑑賞可	
展示会場一般開放（～18:00）				

※全国報告生徒、全国推薦作品の表彰の生徒は、15:00にステージ前にお集まり下さい。リハーサルを行います。

（3）第2日目（10月9日・金） KKSコンベンションセンター（釧路市観光国際交流センター）

9:00 10:00 11:00 12:00 12:30 16:30

作品鑑賞	表彰式 全国報告	作品鑑賞	作品搬出・後片付け
閉会式 リハーサル	総評 閉会式	昼食	
展示会場一般開放（～12:00）			

（2）会 場

〔受付、開／閉会式、美術展、研修、表彰式〕

KKSコンベンションセンター（釧路市観光国際交流センター）

釧路市幸町3-3 Tel(0154)31-1993 Fax(0154)31-1994

〔研修会場〕

KKSコンベンションセンター（釧路市観光国際交流センター）

釧路市立美術館、北海道立釧路芸術館

(3) 大会テーマ

『美術革命』～常識をぬりかえろ～（釧路商業高等学校作成）

(4) 研 修

①作品鑑賞 批評文記入

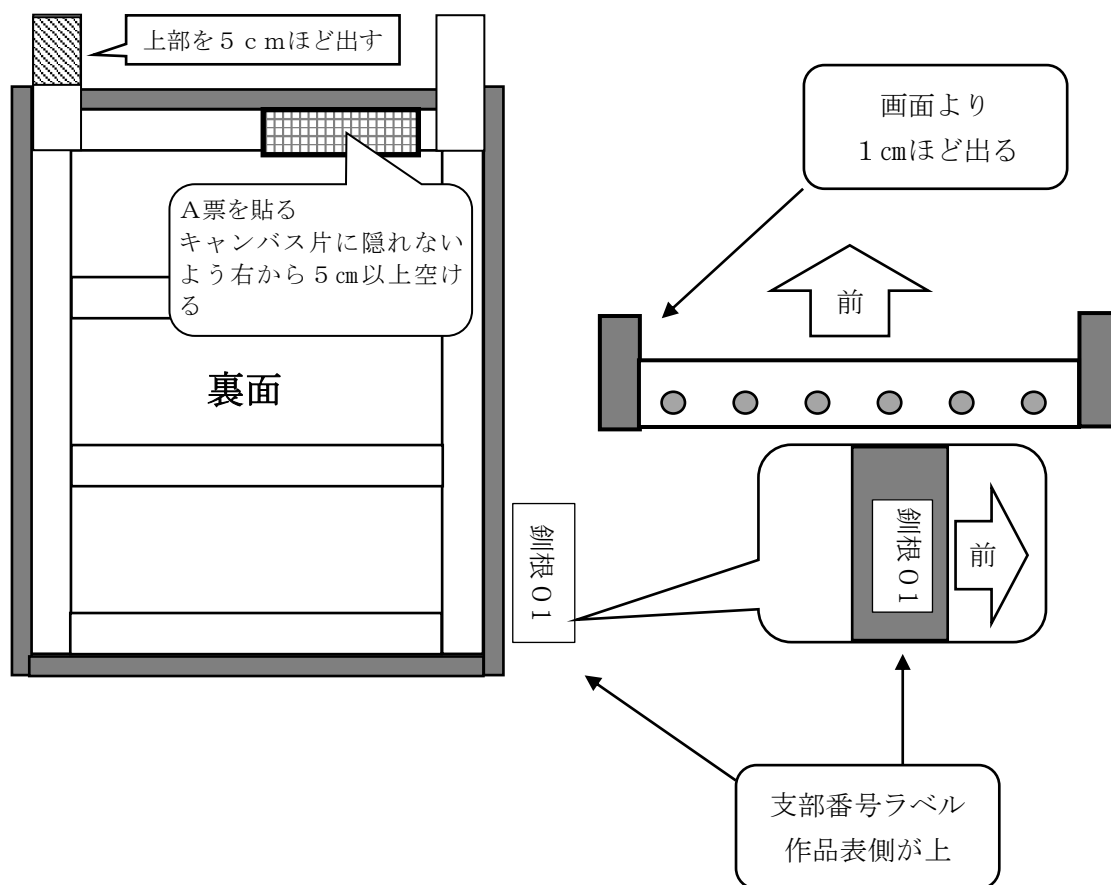
②「釧路にきたよ！釧路の風景に添える分身キャラクターをつくろう！」

キャラクタースティック制作

③北海道立釧路芸術館・釧路市立美術館の企画展示鑑賞

4 出品・参加について

- (1) 絵画は**仮額**をしっかりと釘付けして下さい。仮額の幅は、木枠やパネルの厚さより1cmほど広いものにし、作品背面と仮額の端を揃え、手前側の画面より出してください。
- (2) ガラス額の使用は不可、水彩・版画等の画面保護にはアクリル板またはビニールシートを使用してください。
- (3) 支部番号ラベル（別途配布）を作品裏から見て、作品右下側面に裏から読めるようにセロテープで貼付してください。（作品表面側が上）
- (4) キャンバス片（縦約15cm×横約5cm）を作品裏面にに取り付けてください。

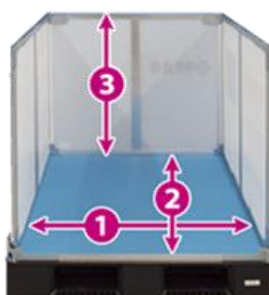


(5) 作品輸送、搬入・搬出について

平面作品については昨年度と同様に日本通運「プロテクトBOX」を利用します。



■ 貨物積付状態



■ 組み立て状態



内 寸 : ①幅 1,039mm×②奥行 1,043mm×③高さ 843mm
最大積載重量 : 350kg

■ 折り畳み状態



使用しないときは折りたためます。



移動時は「ハンドリフト」を使用



2段積み可

サイズ	裸	10mm厚仮額装着	厚 さ	パ ネ ル 仕 立 透明ビニール保護	厚 さ
F30	910mm×727mm	930mm×747mm	40～50mm	915mm×732mm	20～30mm
B1	1,030mm×728mm	1,050mm×748mm	40～50mm	1,035mm×732mm	20～30mm

上記サイズから、1ボックスあたり25作品（1作品の厚み40mmと考えると）の積み込みが可能。

（1作品の厚み50mmの場合は20作品の積み込みが可能）

※パネル仕立（透明ビニールシート保護）作品を含む場合はもう少し入ります。

※B1を額装した作品、壊れやすい作品、他の作品と重ねられない半立体の作品は取り扱いできません。
各支部で別途対応をお願いします。

昨年のBOX申込み数 昨年のBOX数を参考に、BOX数を決定してください。

支 部 名	昨年平面数	申込数	支 部 名	昨年平面数	申込数
石 狩	149	—	オ ホ ー ツ ク	27	2
道 南	38	2	釧 根	34	2
後 志	17	1	十 勝	33	2
空 知	34	2	苫 小 牧	28	2
上 川	47	2	室 蘭	21	1
道 北	22	1	計	450	17

【注意】

追加等の変更があるかもしれません。昨年の担当者に確認していたき、スペースの有無などにより、今年度も申し込んでください。

(6)平面作品の取り扱い

○申し込み方法

※申込は下記当番校窓口へ**8月31日(月)までに**「平面作品輸送申込書」をFAX送信してください。(全ての支部が送信してください)

※日通を利用する支部は**8月31日(月)までに、下記当番校口座へ輸送料を送金**してください。

なお、振込手数料は各支部で負担してください。日通には送金しないでください。

【当番校】〒085-0814 釧路市緑ヶ岡1丁目11番8号 北海道釧路北陽高等学校

第60回 全道高等学校美術展・研究大会当番校 竹本万亀 宛

TEL 0154-41-4401 FAX 0154-41-0344

E-mail r8zendo@k-hokuyo.ed.jp

【当番校口座】銀行:釧路信用金庫 支店名:城山支店

店番号:003 口座番号:1135859

口座名:第60回全道高等学校美術展研究大会 代表 鈴木亮介

ダイ60カイゼンドウコウトウガッコウビジュツテンケンキュウタイカイ ダイヒョウ スズキリョウスケ

※振込人のお名前は、美術貴支部名、輸送 でお願ひします。例) イシカリ ユソウ

○運送取扱業者(日通)について

※窓口:日本通運(株) Eastカンパニー北海道アカウントセールス部 担当:山本 様

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目5-1伊藤110ビル6F TEL011-738-0022

※輸送:日本通運株式会社 Eastカンパニー札幌航空事業所釧路航空営業課

〒084-0904 釧路市新富士6丁目2番17号 TEL 0154-53-2202

○費用等

※往復輸送 1ボックス(1基)につき・・・・・・59,400円 (税込)

※9月24日(木)以前に集荷はできません。

※8月31日(月) 申込み締切・支払い締切

○搬入方法

《日通利用》

※平面作品でも、破損の恐れがある作品、B1サイズを額装した作品、半立体作品で他の平面作品と重ねられない作品は取り扱いできません。BOXに入れないでください。

※BOXを利用不可能な作品は、大会前日 10月 7日(水)11:00までに専門委員または出品校の顧問が持参、搬入してください。この場合、「平面作品輸送申込書」備考欄にその旨記載してください。

※9月24日(木)～10月1日(木)の平日に日通が集荷に伺います。「平面作品輸送申込書」に集荷希望日を第3希望まで記入してください。調整後、日通から連絡があります。

※原則、梱包は不要ですが、作品の状態に応じ判断してください。

※BOXには作品のほか、「平面作品輸送申込用紙」と、「出品目録B票(あるいはB票に準ずるもの)」をクリアファイルに入れ、一緒に積み込んでください。※開梱時に使用

※支部からの積み込みは、担当者が立ち会ってください。運送業者は作品枚数しか確認しません。間違えないように支部作品番号順に並べて積み込みしてください。

※BOX内にスペースができた際には、作品が崩れないよう、緩衝材や紐で縛るなど、ご配慮く

ださい。

《日通を利用しない》

※業者を利用する場合も、支部関係者（専門委員や立体搬入者）が搬入する場合も11:00までに作品が会場に到着するようにお願いします。

※車から会場内までは支部の責任で搬入してください。展示作業の状況によって、作品をまとめて置く場所が変わるため、当日指示します（まとめた場所から展示場所までは当番支部で移動、展示します）。

※破損しやすいなどの理由から支部の作品と異なり、出品校などが搬入する場合も搬入は立体作品搬入時間をお願いします。また、作品によっては設置までお願いすることがありますので御了承願います。

○搬出方法

《日通利用》

※搬入時と同様に日通のBOXを利用し、指定された場所へ支部一括で送付します。

※各支部専門委員立ち合いのもと積み込みをお願いしたいのですが、交通手段等により、立ち会えない場合は当番地区教員が立ち会いますので、御連絡ください。（作品輸送申込書備考欄にその旨、ご記入ください）

※来年度、全国推薦作品に選ばれた作品は全道事務局へ送付、保管となります。

※今年度の全国推薦作品は全道大会終了後、返却となります。日通のBOXに余裕があれば、同梱しますが、余裕がない場合は御連絡ください（作品輸送申込書備考欄にその旨、御記入ください。もしくは第2回専門委員会で御相談ください）

《日通を利用しない》

※搬出（パネルから外す）は**12:00以降**をお願いします。

※当番地区生徒により、作品の撤去作業を行います。日通利用作品を優先しますので、都合により時間に余裕がない支部（作品）は該当支部の責任のもと、搬出を行っても構いません。その場合、「平面作品輸送申込書」備考欄にその旨、記入してください。くれぐれも連絡がない中での搬出は避けてください。

※破損の恐れがある作品については、可能な限り出品支部、出品校の責任のもと搬出をお願いします。できない場合は当番校まで御相談願います。

※搬入時と同様に日通のBOXを利用し、指定された場所へ支部一括で送付します。

(7) 立体作品の取り扱い

立体・工芸作品等の搬入・送付は、出品校または支部専門委員が責任を持って行ってください。

○申込方法

※立体・工芸作品の出品校は、**9月3日(木)までに**当番校へ「立体・工芸出品規格票（G票）」メール送信してください。（様式は専門委員会後にメールで送信します。）

○搬入・搬出方法

※搬入日時 10月7日(水)11:00～14:30（時間厳守）

※搬入場所 KKSコンベンションセンター 搬入口は会場図を参照

※出品票（A票）を作品裏側または作品の鑑賞に影響のない箇所へ貼付願います。

※搬出日時 10月9日(金)12:00～（時間厳守）

○設置について

※事前に提出された「立体・工芸出品規格票（G票）」をもとに設置場所を決めておきますので、置かれたキャプションを確認し、指定された場所に作品を設置してください。設置時に不都合が生じましたら、できる限り調整を行いますので、御相談ください。

○梱包材の保管について

※輸送時に使用した梱包材等の保管は会場にて行います。保管場所までの移動、保管および搬出時の持ち出しは各校の責任において行なってください。なお、できる限りコンパクトにまとめ、学校名が分かるように記載、貼付等していただくと助かります。

（8）映像作品の取り扱い（スクリーン展示）

○申込方法

※申込みはB票にてお願いします。

○搬入方法

※スクリーン展示作品は、データを**9月3日（木）**までに下記 **映像作品窓口校** へ送信してください。容量が大きくて送信できない場合は圧縮してください。無理な場合は御相談ください。

【映像作品窓口校】 〒088-0618 釧路郡釧路町富原3-1 北海道釧路東高等学校
第60回 全道高等学校美術展・研究大会映像作品窓口校 担当 宛
TEL 0154-36-2750 FAX 0154-36-2852
E-mail : kushiroeizou@gmail.com

（9）映像作品の取り扱い（空間展示）

○申込方法

※空間展示の作品は**出品校**が「立体・工芸・空間展示出品規格票（G票）」を **当番校** へ、また「映像メディア（スクリーン展示・空間展示）規格票（H票）」を上記 **映像作品窓口校** へ提出してください。

○搬入・搬出方法等

※空間展示の作品は、立体作品の扱いに準じます。立体作品の取り扱いをご覧ください。

※空間展示の作品については 出品校が2日間の上映（開始から終了まで）をお願いします。

※空間展示の作品について設置場所（暗所など）の希望がありましたら早めに御相談願います。ただし施設の関係上、希望に添えない場合がありますので御承知おきください。

5 各種申込書の締め切り日と送付先、及び自評文、批評文について

（1）出品目録（B票） 出品料送金表（C票） 大会参加申込書（D票） 総合料金表（E票）

・各支部専門委員がまとめ、専門委員会後に送信したデータを利用の上、**9月3日（木）**までに当番校へメール送信してください。

・**B票は専門部事務局長（札幌手稲高校 先生）にも送信してください。）**

・B票については以下の通り記入してください。

- i) 種別、素材、技法は略さずにそのまま記入してください。
- ii) 全道優秀候補作品には記入欄に「○」を記入してください。

iii) 全国推薦候補作品には記入欄に「◎」を記入してください。

iv) 全国推薦ローテーション作品には記入欄に「●」を記入してください。

V) すべての平面作品の後に立体作品記入し、支部番号を振ってください。その際に必ず平面、立体、映像共に学校ごと・学年順(3年→2年→1年)・五十音順に並べられていることを確認してください。

・C～E票については、間違いがないよう確認して送信してください。

(2) 大会参加者名簿 (F票)

・大会当日、各校顧問が受付へ提出してください。

(3) 立体・工芸出品規格票 (G票) ・映像メディア (スクリーン展示・空間展示) 規格票 (H票)

・支部大会後、出品校顧問が速やかに G 票は全道当番校(釧路北陽高校)へ、H 票は映像作品窓口校(釧路東高校)へメールを送信してください。

(4) その他

・プログラムやキャプションなどは、送信された文字データを元に作成するため、各支部にて確認・校正し、送信してください。なお、外字の使用は控えてください。もし、氏名等で外字を使用する場合は、内容がわかるようにしてメールで当番校(釧路北陽高校)までご連絡ください。

・参加料は9月3日(木)までに当番校の口座に振り込んでください。振込手数料は各支部で負担してください。

・大会参加料 (大会参加、研修活動等に関わる経費) 1人 2,500円 *生徒のみ

・作品出品料 (作品展示に関わる経費) 1点 1,500円

【当番校】 〒085-0814 釧路市緑ヶ岡1丁目11番8号 北海道釧路北陽高等学校 第60回 全道高等学校美術展・研究大会当番校 担当 宛 TEL 0154-41-4401 FAX 0154-41-0344 E-mail r8zendo@k-hokuyo.ed.jp

【当番校口座】銀行: 釧路信用金庫 支店名: 城山支店 店番号: 003 口座番号: 1135859 口座名: 第60回全道高等学校美術展研究大会 代表 鈴木亮介 ダイ60カイゼンドウコウトウガッコウビジュツテンケンキュウタイカイ ダイヒョウ スズキリョウスケ

※振込人のお名前は、貴支部名、参加 → 例) イシカリ サンカ でお願ひします。

※申込締切日 9月3日(木)以降の取り消しについては、返金できません。

※9月3日(木)までに「申込書の送信」「参加料等の振り込み」ができない場合は、当番校までご連絡ください。

(5) 作品自評文

・大会前に各支部でまとめ、専門委員が10月7日(水)の専門委員会終了後、作品下部にある封筒に貼付してください。

(6) 作品批評文

・作品批評文は受付時に配布された封筒内に入っています。

・指定された番号の作品1点と各自、自由に選んだ作品2点以上の合計3点以上を批評してください。

・批評記入後に該当作品下部または横の封筒に入れてください。そのため、参加者は筆記用具を持参してください。なお、受付にも作品批評文用紙(自由用)を用意しています。

・大会終了後、12:00以降に生徒は批評文の入った封筒を持ち帰ってください。

(7)支部活動報告

- ・各支部の活動の様子、支部大会の様子、各校の紹介などとし、専門委員が内容をチェックしてください。原稿をそのままプログラムに掲載します。
- ・支部大会前に、原稿作成担当者を決めてください。生徒による「手書き」、「データ作成」、いずれでもかまいません。支部名がはっきりとわかるようにしてください。
- ・**9月3日(木)**までに必着またはメールにてデータを送信してください。できない場合は、当番校までご連絡ください。

○手書き

- ・B4サイズ1枚(縦長、用紙は各支部で準備)にまとめ、当番校に送付してください(FAX不可)。
- ・原稿はペンや黒インクなど、白黒で印刷しても鮮明になるものを利用してください。
- ・写真を載せる場合も白黒で印刷することを配慮して選んでください。なお、写真を載せる際は、貼り付けの位置がわかるようにして写真を別添してください。
- ・手書きをPDFにして入稿する際は、下記データ作成と同様の形式にしてください。

○データ作成

- ・A4サイズ1ページ(設定:縦長、余白上2cm、左右とも2cm、下 2.5cm)で作成し、ファイルをPDFにして下記アドレスまで入稿して下さい(合計 25MB 上限)。なお、メール標題を「支部紹介PDF入稿〇〇支部」としてください。
- ・映像による支部活動報告は予定していません。

【当番校】 〒085-0814 釧路市緑ヶ岡1丁目11番8号 北海道釧路北陽高等学校 第60回 全道高等学校美術展・研究大会当番校 担当 宛 TEL 0154-41-4401 FAX 0154-41-0344 E-mail r8zendo@k-hokuyo.ed.jp
--

6 研修 10月8日(木) 10:45~14:45

釧路市の幣舞橋(ぬさまいばし)は、釧路川の河口近くに架かるランドマークで、夕日や夜景がきれいに見えることで知られています。橋のたもとは川沿いの景色が開け、散歩するだけでも釧路らしい開放感を味わえます。周辺は観光スポットが徒歩圏内にまとまっていて、たとえば釧路フィッシャーマンズワーフMOO(食事・買物、岸壁散策)、幣舞橋〜釧路川沿いの遊歩道(夕景・夜景の定番ルート)、また美術愛好家には釧路市立美術館:まなぼっと(釧路市生涯学習センター3階)と北海道立釧路芸術館をコンパクトに回れます。また幣舞橋の上には、春夏秋冬を表現した彫刻「四季の像」が設置されており、これは“街の風景そのものが展示空間になる”公共彫刻の好例です。

■ 研修は3グループに分け、入れ替えて実施します。尚、移動は徒歩となります。

研修 A 「釧路にきたよ! 釧路の風景に添える分身キャラクターをつくろう!」

- ・自分をイメージしたキャラクターをスティックにします。
※持ち物: はさみ、色鉛筆、ペン等は各自で準備してください。
※ スティック及び用紙類は当日受付にて配布します。
- ・完成後、美術館への移動の際などに釧路の街を歩き、心惹かれた風景と共に撮影。
- ・各自のスマホで撮影した画像は、指定されたリンクから Padlet (パドレッド) にアクセスしアップし、参加者相互で撮影場所や画像を交流します。(参加者以外は非公開)



研修 B 展示鑑賞 北海道立釧路芸術館・釧路市立美術館 及び作品撮影

- ・全道大会資料提示にて大会参加生徒、引率教員は無料です。
- ・美術館を巡る順番は混雑を避けるため、3グループに分けています。
(グループ分け、及びグループ数や順番は大会当日までに変更する場合があります)

第1グループ: 石狩

第2グループ: 道南、後志、空知、上川、道北

第3グループ: オホーツク、釧根、十勝、苫小牧、室蘭

- ・移動時に幣舞橋・釧路川河口沿岸など、研修 A で作成した作品との風景撮影し、空いた時間で画像を Padlet にアップロードし、参加者同士で閲覧することで交流する。

【研修時の注意】

- ・研修Aは、会場の座席で制作します。絵具を使用せず可能な限り色鉛筆やペン等を使用してください。
- ・雨天決行。KKSコンベンションセンター(釧路市観光国際交流センター)から2つの美術館への移動は徒歩となります。各自、雨具の用意をお願いします。
- ・昼食は各研修の合間に摂るよう、各校の判断をお願いします。
- ・釧路川河口沿岸での落下事故等に十分注意し、危険な箇所には絶対に近づかないように気を付けてください。

- ・撮影画像の共有は、大会期間中に随時受け付けます。いわゆる「歩きスマホ」で事故に遭遇しないよう、アプリへの画像アップロードは周囲の安全が確保できる場所や時間をお願いします。
- ・WIFI環境について、つながらないこともあるので、通信料には各自お気をつけください。
- ・人物が写らない様になど、肖像権に対する配慮をお願いします。

■ 研修スケジュール

時間\グループ	第1グループ	第2グループ	第3グループ
10:45～12:05	釧路の風景に添える分身キャラクターをつくろう！	北海道立釧路芸術館 「三岸好太郎展・好太郎の世界とその軌跡」 「没後10年 米坂ヒデノリ展」	釧路市立美術館 「生誕 90 周年 木路毛五郎展」
	(会場) KKSコンベンションセンター：各座席で制作	会場に隣接	幣舞橋を經由 (10分程度)
12:05～13:25	釧路市立美術館 「生誕 90 周年 木路毛五郎展」	釧路の風景に添える分身キャラクターをつくろう！	北海道立釧路芸術館 「三岸好太郎展・好太郎の世界とその軌跡」 「没後10年 米坂ヒデノリ展」
	幣舞橋を經由 (10分程度)	(会場) KKS コンベンションセンター：各座席で制作	会場に隣接
13:25～14:45	北海道立釧路芸術館 「三岸好太郎展・好太郎の世界とその軌跡」 「没後10年 米坂ヒデノリ展」	釧路市立美術館 「生誕 90 周年 木路毛五郎展」	釧路の風景に添える分身キャラクターをつくろう！
	会場に隣接	幣舞橋を經由 (10分程度)	(会場) KKSコンベンションセンター：各座席で制作
14:45～15:00	終了次第、自由解散		
15:00～	全国報告、全国推薦作品表彰生徒リハーサル (会場) KKSコンベンションセンター		
移動 (撮影)	2026年10月8日(釧路市)・日没(=日の入り)時刻 16:52		
～18:00	批評カード記入・作品鑑賞可 (会場) KKSコンベンションセンター		

全道出品作品鑑賞および批評カード記入は、研修 A・B と同時に行ってください。

■ 研修交流

- ・ 個人名の表示を行わない状態（未登録のまま）で使用。
- ・ この URL は原則的に非公開とし、作品画像を交流する。



padlet へのリンク

操作の手順 参加者のスマホから投稿

1. 「+（投稿）」から、参加者が作成したキャラクター越しに撮影した画像を任意のポイントとして指定。なお、コメントは入れない。
2. 他の参加者の投稿を閲覧し交流。またスライドショーにして投稿を見ることも可能。



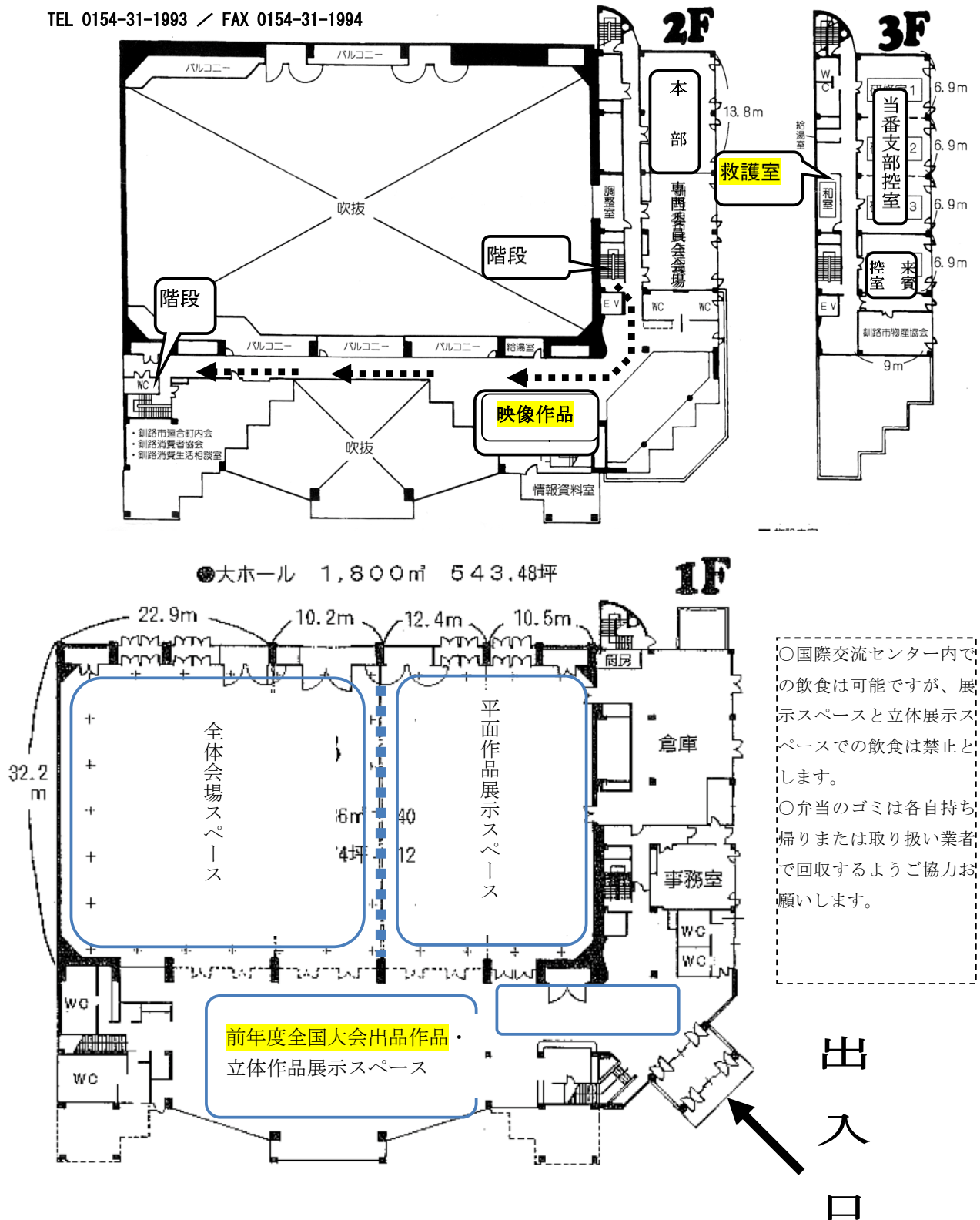
Padlet のスマホ画面



Padlet に投稿した画像（未登録のまま使用すると個人名は出ない）

(ア) KKSコンベンションセンター（釧路市観光国際交流センター）（受付、開閉会式、美術展、研修）

mail@kushiro-kankou.or.jp



[illegible][illegible]

錦町立体
駐 車 場
(有料)

MOO 駐車場
(有料)

4. 災害緊急時対応 釧路市 Web ハザードマップを読み込んでおきましょう

釧路市Webハザードマップ



もしもの災害に
備えてCHECK!!

釧路市Webハザードマップ



もしもの災害時に備え、情報収集を！



釧路市
ホームページ



釧路市
公式LINE
友だち追加！



釧路市公式
Facebook



釧路市
防災メール
ぜひ登録を！



FM KUSHIRO 94.6MHz

ON AIR

FMくしろ
76.1MHz



津波の高さが
一目でわかる
「津波浸水立体画像」は
こちらから！

7 宿泊・食事・交通機関等について

- (1) 宿泊について、当番校による幹旋・とりまとめは致しません。各支部、各校で準備願います。
- (2) 食事については、感染対策を考慮していただくよう、お願いします。
- (3) お弁当を手配している場合、配布(受取)場所は1階出入口を予定しています。
- (4) 昼食は観覧席にて、とることが可能です。ごみの持ち帰りは各自でお願いします。
- (5) バスでの会場乗り入れは、専用駐車場のない会場のため、借用したバス駐車場より徒歩となります。また、会場前の駐車スペースは、一般観光客の自由使用の駐車場となっています。こちらへの乗り入れは、周辺の道路渋滞を起こすことになりますので、ご利用はお控えください。
- (6) 車椅子入館、着替場所確保等の配慮の必要な方がおりましたら、準備の関係上、**9月3日(木)**までに、各支部専門委員を通じて当番校までに申し出てください。



北海道心の教育推進会議では、子どもたちに生命を大切にする心、他人を思いやる心、美しいものに感動する心などの「豊かな心」を育むことの大切さを、家庭や学校、地域や企業、団体などへ普及、啓発する活動を展開しており、11月を取組強調月間としております。

北海道高等学校文化連盟 70 周年記念 第 60 回 全道高等学校美術展・研究大会開催要項

- 1 名 称 北海道高等学校文化連盟 70 周年記念 第 60 回全道高等学校美術展・研究大会
- 2 主 催 北海道高等学校文化連盟
- 3 後 援 北海道教育委員会
釧路市 釧路市教育委員会
- 4 主 管 北海道高等学校文化連盟美術専門部 北海道高等学校文化連盟釧路支部
- 5 当 番 校 北海道釧路北陽高等学校
釧路市緑ヶ岡 1 丁目 11 番 8 号
TEL 0154-41-4401 FAX 0154-41-0344
- 6 期 日 令和 8 年（2026 年）10 月 8 日（木）～ 9 日（金）
10 月 7 日（水） 搬入・第 2 回専門委員会
10 月 8 日（木） 開会式・作品鑑賞・研修
10 月 9 日（金） 作品鑑賞・表彰式・閉会式・搬出
- 7 会 場 釧路市観光国際交流センター
釧路市幸町 3 丁目 3 TEL 0154-31-1993 FAX 0154-31-1994
- 8 参加資格 （1）道高文連に加盟した生徒であること。
（2）専門部として参加資格を認めた生徒であること。
ア 各支部の美術展で参加資格を認めた生徒であること。
イ 各支部の研究大会で参加資格を認められた生徒であること。
（3）特例として上記（1）に定める生徒以外で、大会参加資格を満たした生徒は、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- 9 参加経費 （1）参 加 料 一人 2,500 円＊生徒のみ
（2）参加出品料 一点 1,500 円
- 10 参加申込 申し込みは各支部単位で行ってください。
（1）出品票（A 票）……作品裏面貼付
（2）作品目録（B 票）…各支部専門委員が当番校へメール送信（9/3㍻切）
（3）出品料送金票（C 票）… 〃
（4）大会参加申込票（D 票）… 〃
（5）総合料金表（E 票）… 〃
（6）参加者名簿（F 票）…各校顧問が当日持参し受付に提出
（7）立体・工芸出品規格表（G 票）…出品校が当番校へメール送信（支部大会終了後速やかに）
（8）映像メディア規格票（H 票）…出品校が映像作品窓口校にメール送信（支部大会終了後速やかに）
（9）平面作品輸送申込書…各支部専門委員が当番校へメール送信（9/3㍻切）
- 11 提 出 先 r8zendo@k-hokuyo.ed.jp （北海道釧路北陽高等学校/当番校）
kushiroeizou@gmail.com （北海道釧路東高等学校/映像作品窓口校）
- 12 大会事務局 当番校に同じ